

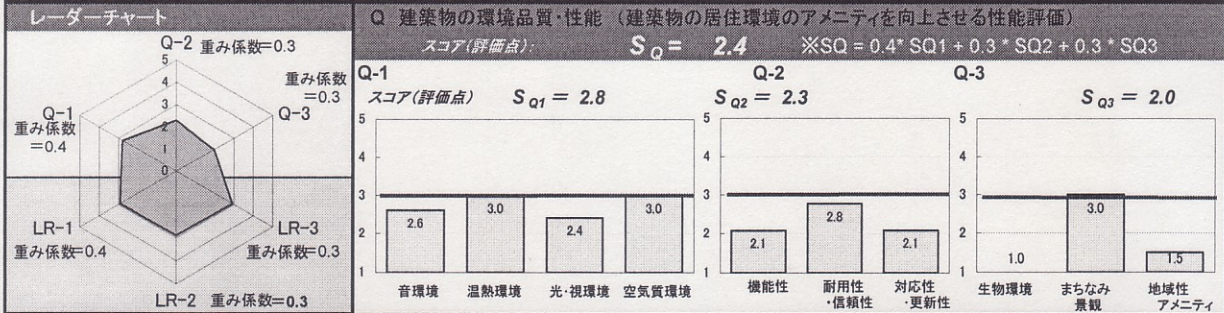
作成日 2006年6月18日 作成者 高畝 直希 確認日 2006年6月18日 確認者 高畝 直希

建物名称	アバンエスバス 鴨川			外観パース等 図を貼り付けるときは シートの保護を解除してください
建物用途	集合住宅 物販店			
建設地・気候区分	京都府京都市 地域区分Ⅳ			
地域・地区	商業地域、近隣商業地域、準防火地域			
竣工年	2007年6月 予定	階数	地上7F	
敷地面積	856 m ²	構造	RC造	
建築面積	625 m ²	平均居住人員	96 人	
延床面積	3,105 m ²	年間使用時間	8,760 時間/年	

②建築物の総合的な環境性能評価結果

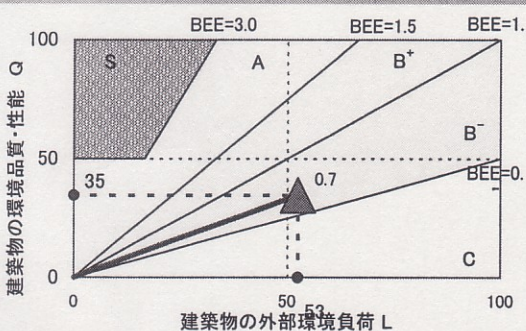
注1、2

②-1 建築物の環境品質・性能と環境負荷低減性(評価分野毎)



②-2 建築物の環境性能効率(BEE: Building Environmental Efficiency)

BEEによる建築物のサステナビリティランキング



$$BEE = \frac{\text{建築物の環境品質・性能 } Q}{\text{建築物の外部環境負荷 } L}$$
$$= \frac{25 * (S_Q - 1)}{25 * (5 - S_{LR})} = \frac{35}{53} = 0.7$$

$Q = 25 * (S_Q - 1)$ * S_Q : Score of Q category
 $SQ = 0.4 * SQ1 + 0.3 * SQ2 + 0.3 * SQ3$
 $L = 25 * (5 - S_{LR})$ * S_{LR} : Score of LR category
 $SLR = 0.4 * SLR1 + 0.3 * SLR2 + 0.3 * SLR3$

③建築物の総合的な環境性能とは別枠の重要評価項目

注3

③-1 建築物の代表的な環境負荷に関する定量的な評価指標

<実施設計段階、竣工段階で詳細な評価を行う場合に記入>

年間延床面積あたり指標	人・時間あたり指標	年間延床面積あたり削減量	削減率 %	90	10	20	30	40	50
運用エネルギー消費量	MJ/年m ²	MJ/人時	MJ/年m ²						
運用CO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
水消費量	m ³ /年m ²	m ³ /人時	m ³ /年m ²						
LCCO ₂ 排出量	kg-CO ₂ /年m ²	kg-CO ₂ /人時	kg-CO ₂ /年m ²						
LC廃棄物量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						
LC資源消費量	t/年m ²	t/人時	t/年m ²						

③-2 デザインプロセスの評価

配慮項目	
設計段階	
1 有資格者による設計	
建設段階	
1 環境管理計画	

備考 注1: 評価結果の表示は①～②まで
注2: 敷地選定に関わる評価は対象外。当該敷地に建てられる標準的な建築物の得点が3点。NAは評価対象外とした項目を示す。
注3: ③の評価はオプションとし、実施設計段階および竣工段階で可能な範囲で記入する。